



2022年2月14日

各 位

会 社 名 リニューアブル・ジャパン株式会社
代表者名 代表取締役社長 眞 邊 勝 仁
(コード番号：9522 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執 行 役 員 池 田 栄 進
財 務 経 理 本 部 長
(TEL. 03-6670-6644)

個別決算の前年実績値との差異に関するお知らせ

当社は2021年12月期の個別決算につきまして、前年実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。なお、上記の差異は連結決算業績に織り込み済みです。

記

1. 個別決算における前事業年度の実績値と当事業年度の実績値の差異
(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	百万円 13,324	百万円 857	百万円 202	百万円 581	円銭 24.13
当期実績 (B)	7,055	1,616	1,142	371	14.36
増減額 (B-A)	△6,269	758	940	△209	
増減率 (%)	△47.1%	88.5%	464.5%	△36.1%	

2. 差異に関する説明

当社の事業形態においては、特別目的会社（以下、「SPC」という）を多用しており、これらSPCの業績は個別決算ではなく連結決算に反映されます。投資家の投資判断に際しては、連結決算における実績値が重要と考えております。

売上が減少している理由は以下のとおりです。前期2020年12月期は当社グループ保有の発電所を発電所設備として売却したことにより売上が出ております。今期は、発電所を保有し続けることで得られる売電収入を確保することのほうが中長期的にはより当社グループの成長に資すると考え、発電所設備売却を見送ったことにより減収となっております。

営業利益が増加している理由は、主に匿名組合出資持分の売却益によるものです。

経常利益が増加している理由は、主に前期の子会社に対する債権放棄損がなくなったためです。

当期純利益が減少した理由は、主に前期に関係会社売却益が発生したためです。

以 上